

## 第2回 安佐南区まちづくり懇談会

# 毘沙門台学区が目指す「まちづくり」の取組み

**毘沙門台学区社会福祉協議会**





2019/5/29



# 本日の説明内容

- 毘沙門台団地の概況と住宅団地の課題
- 人口統計データの活用とライフステージの課題
- 地域の弱点や不都合を強みにかえる取り組み
- 交流拠点「ふれあいセンター 絆」開設と運用
- 協同労働「びしゃもん台 絆 くらぶ」の取り組み
- まとめ

# データから見る現状・課題

30. 11. 29 広島市市社協福祉大会  
広島市：松井市長 講演資料より

○ **家族形態の変化**

共働き世帯の一般化、単身世帯の増加  
**1人暮らし高齢者** (65歳以上) 42,600人  
2005年以降**大幅に増加**

○ **健康上の課題を抱える高齢者**

平均寿命 男性**81.73歳** 女性**87.62歳** (2018)  
健康寿命 男性**72.19歳** 女性**72.58歳** (2018)  
全国平均より 長く 短い

○ **晩婚化・晩産化**



平均初婚年齢 男性**30.6歳** 女性**29.1歳** (2018)  
母親の平均出生時年齢 **31.8歳** (2018)  
高齢出産率 **25.9%** (2013)

○ **雇用・就労環境の変化**

若者(15～34歳)の非正規雇用割合 **34.1%** (2012)

○ **格差の拡大・子どもの貧困**

子どもの貧困率 **16.3%** (2012)  
ひとり親家庭の子どもの貧困率：**54.6%**

# 郊外型住宅団地に共通する課題

- 団地住民の高齢化と人口減少が一斉に進行
- 少子化、核家族化
- 家庭機能の外注化(育児・教育・医療・介護)  
コミュニティ外への移動 → 家庭力の低下 →  
コミュニティの崩壊 → 形成不全
- 集落共同作業の弱体化
- 生活利便性の低下 日常生活機能を団地外に依存
- 町内会加入率の低下(町内会・自治会活動の弱体)
- 地域活動の衰退 (担い手の不足)
- 空き地、空き家の増加 (防災・防犯上の懸念)

## 毘沙門台団地の基礎データと分析

	団地造成 年 度	世帯数	人 口	高齢化 率	町内会 加入率
毘沙門台 町内会	S 53年	1,314	3,149	36.9%	78.6%
第二毘沙門台 町内会	S 54年	1,045	2,397	42.6%	83.9%
毘沙門台東 町内会	H 4年	453	1,363	13.1%	85.5%
H30 / 9月 末日現在		2,812	6,909	34.1%	81.5%

# 変化する町の状況を数値で知る

区 分	人 口	12歳以下の 子どもの数	高齢者数	高齢化率
毘沙門台 1丁目	1,199人	170人	321人	26.7%
毘沙門台 2丁目	1,952人	175人	846人	<b>43.3%</b>
毘沙門台 3丁目	1,473人	141人	599人	40.7%
毘沙門台 4丁目	939人	63人	426人	<b>45.4%</b>
毘沙門台東1丁目	1,006人	184人	110人	10.9%
毘沙門台東2丁目	367人	41人	76人	20.7%
計	<b>6,936人</b>	774人	<b>2,378人</b>	<b>34.3%</b>

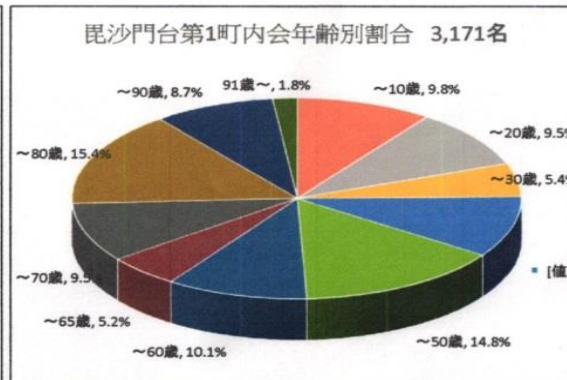
平成31年3月末日現在 日本人世帯のみ

# 町内会ごとの年齢構成を知り、中長期のゆるやかな世代交代の可能性を考える

## 活力と魅力あふれる団地の実現に向けて(検討準備 考え方整理案) 2/3

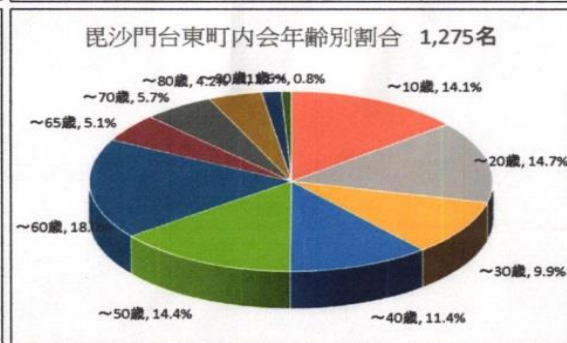
昆沙門台学区社会福祉協議会  
#1グループ 平成年7月14日

### 4. 町内会年齢構成比較(参考)



### 【分析】

- 20歳まで(19.8%)
  - 第1町内会 19.3%
  - 第2町内会 15.7%
  - 東町内会 28.9%
- 21歳~65歳(47.7%)
  - 第1町内会 35.3%
  - 第2町内会 45%
  - 東町内会 58.8%
- 66歳以上(32.5%)
  - 第1町内会 35.4%
  - 第2町内会 39.3%
  - 東町内会 12.3%



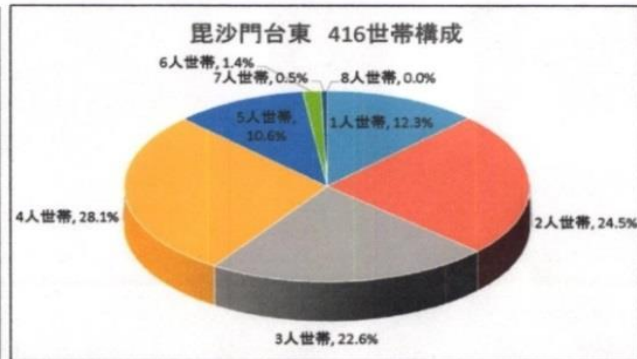
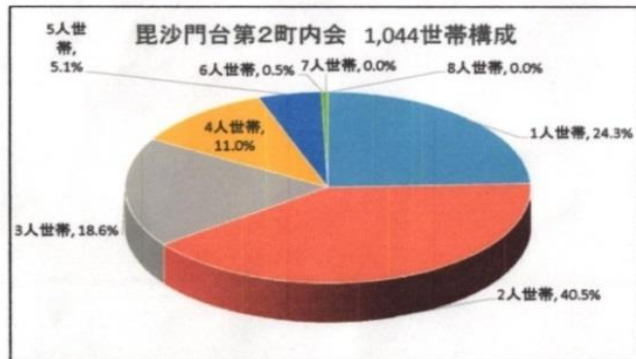
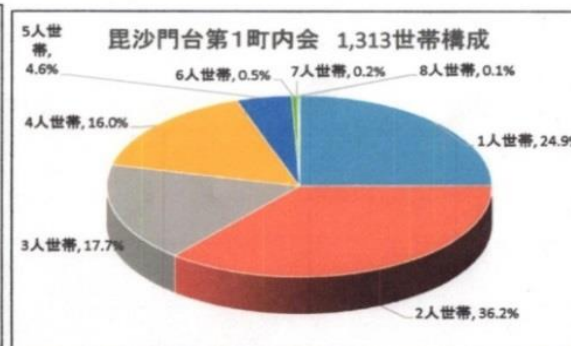
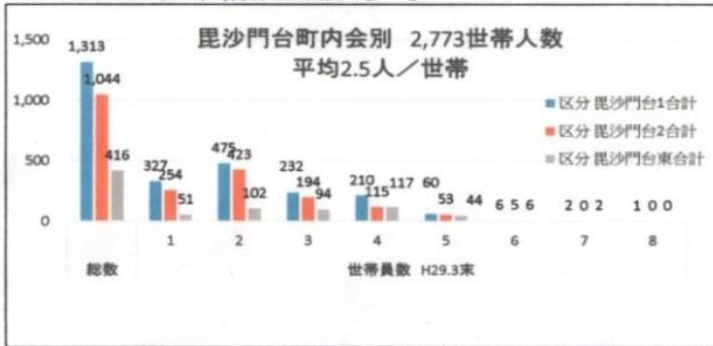


# 居住地のデータから見える課題を抽出し 改善解決に向けた方向性を考える！

## 活力と魅力あふれる団地の実現に向けて(検討準備 考え方整理案) 3/3

昆沙門台学区社会福祉協議会  
#1グループ 平成年7月14日

### 5. 町内会世帯構成比較(参考)



### 【分析】

#### 1. 1人世帯

- (1)第1町内会 24.9%
- (2)第2町内会 24.3%
- (3)東町内会 12.3%

#### 2. 2人世帯

- (1)第1町内会 36.2%
- (2)第2町内会 40.5%
- (3)東町内会 24.5%

#### 3. 3人世帯

- (1)第1町内会 17.7%
- (2)第2町内会 18.6%
- (3)東町内会 22.6%

#### 4. 4人世帯

- (1)第1町内会 16%
- (2)第2町内会 11%
- (3)東町内会 28.1%

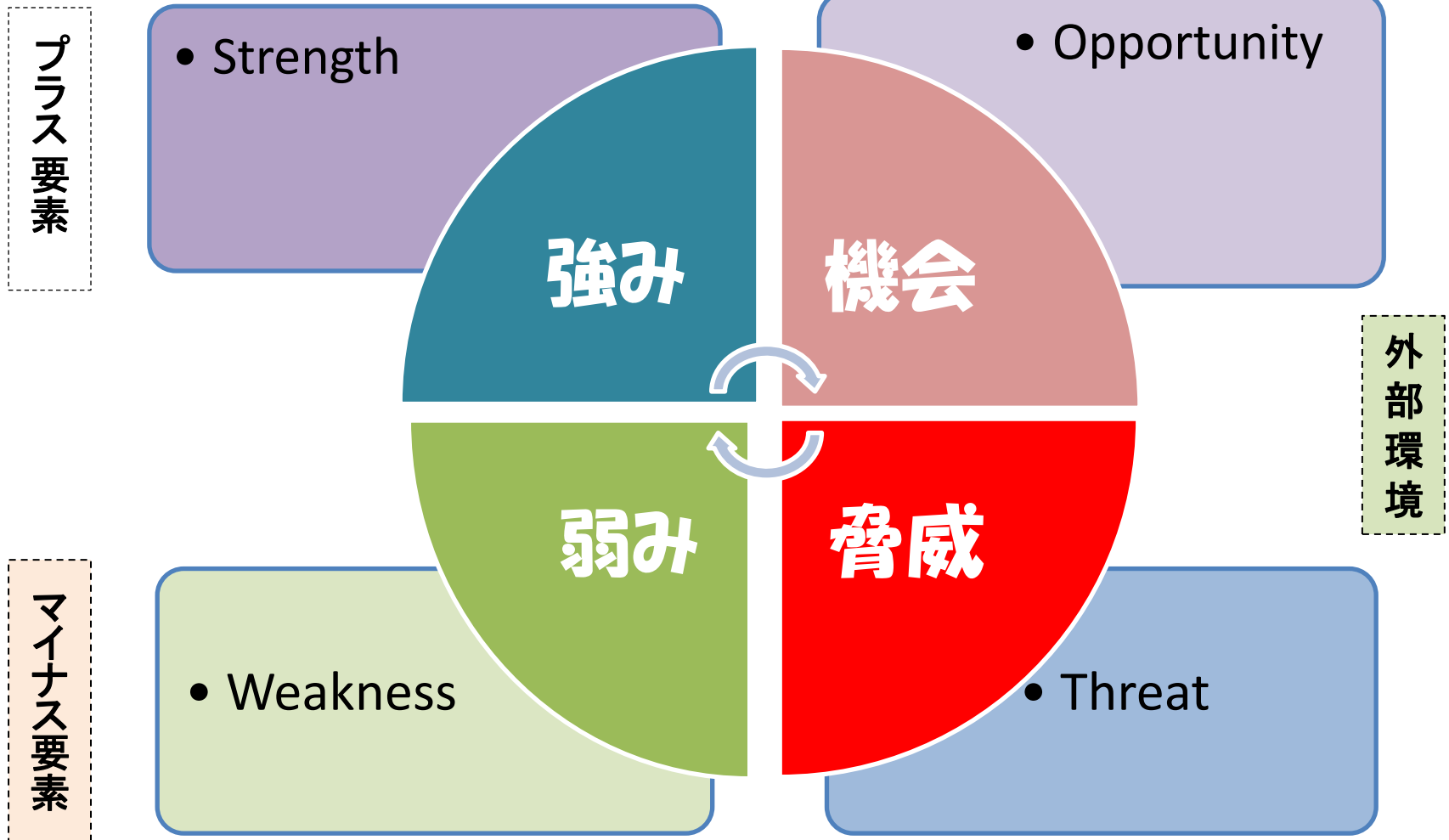
#### 5. その他(5人世帯)

- 第1(4.6%)、第2(5.1%)  
東(10.6%)

## □ ライフステージ毎の課題（例）

ライフステージ	乳幼児 学童思春期	青年期	壮年期	高齢期
	妊娠出産乳幼児期	社会的自立期	働き盛り期	充実期
	自己形成期（6歳～）			前期高齢・後期高齢
年齢区分	～20歳	～40歳	～65歳	66歳～
毘沙門台町内会年齢別割合	19.3%	15.2%	30.1%	35.4%
第二町内会年齢別割合	15.7%	14.3%	30.7%	39.3%
東町内会年齢別割合	28.9%	21.3%	37.6%	12.3%
暮らす・家庭、家族		結婚	教育	子供独立
		出産	子供独立	孫誕生
		育児	離婚	配偶者死別
		教育		
		離婚		
住み方・住宅		住宅購入	住宅ローン完済	子ども支援
		リフォーム	リフォーム	リフォーム
				住宅売却
				同居
				リバースモーゲージ
病 気・突発事故等		病気・怪我	病気・怪我	病気・怪我
		災害	災害	災害
			介護	介護
			相続	相続
			親の葬儀	葬儀

# SWOT分析の手法を活用した 「福祉のまちづくり」のプラン策定



# 町（地域）を客観的に評価し課題を共有

## 強み（団地の環境）

自然豊かな環境（戸建住宅の団地）  
目に見える清潔感の団地  
自治会加入率の高さ、住民意識  
文教環境（小・中・高等学校）の魅力  
安全な町（犯罪発生件数の少なさ）

## 機会（環境と人材）

住宅建設の余地（人口増加の余地）  
三町内会間の連帯意識の高さ  
潜在的な人材の豊富さ  
コミュニティ機能

## 弱み（変化への対応）

高齢化と少子化の同時進行  
団地特有の勾配（高齢者の移動手段）  
脆弱な福祉施設  
役員の「担い手」の人材不足  
社協組織の弱体（担い手の高齢化）

## 脅威（一体感と絆のゆるさ）

法律や制度の改変（介護、医療費の負担増）  
過度な個人主義の増加  
一人暮らし、老老介護、認認介護の増加  
無関心世代の増加  
個人情報の壁（潜在化）  
男性の地域への参画意識



# 住宅団地の課題及び課題解決のための方針

## 毘沙門台団地の課題

- 1 問題意識の共有
- 2 目指すべき将来像の構築
- 3 活性化の取組体制の強化
- 4 活性化を牽引する人材や活動拠点の確保
- 5 若い世代の入居促進
- 6 高齢者の生活支援
- 7 移動手段の確保
- 8 買い物環境の確保
- 9 安心・安全な住環境の維持
- 10 災害への対応
- 11 人口減少への対応策

## 基本的な考え方

### ①自主的・継続的な取組を支援

地域コミュニティの再生・強化につなげていくため、自助・共助を基調とし、地域住民等による自主的・継続的な取組を支援する。

### ②総合的・有機的に支援

住宅団地によって異なる複合的な課題に適切に対応するため、様々な分野の取組を総合的・有機的に支援する。

## 課題解決のための方針

- 1 毘沙門台の「住宅団地活性化プラン」の作成
- 2 活性化に向けた取組の核となる組織づくり
- 3 地域リーダーの育成
- 4 地域資源の活用
- 5 住替え対策
- 6 高齢者の生活を支える仕組みづくり
- 7 いきがい・雇用創出対策
- 8 交通対策・移動手段の確保に向けた検討委員会
- 9 買い物対策
- 10 空き家・空き地対策
- 11 インフラ維持管理
- 12 団地間の連携
- 13 災害対策
- 14 居住機能が低下していく団地への対策

# 毘沙門台社協の基本的な取組み

## 居心地の良い美しい街に

- **変化の推移を確認し予測(仮説)の検討**
- **住民力アップに向けた施策**推進  
支え合いの福祉の仕組みづくり  
人材発掘と担い手育成の取り組み
- **情報発信と広報の在り方**の充実  
“地域づくり”の基本的な指針  
参加 → 参画の
- **健康キーワードとした施策の展開**  
街区公園に高齢者向け健康遊具の  
設置と活用 (ウオーキングくらぶ)
- **地域資源**(学校、医療、介護)と**連携**  
広島医療生活協同組合  
広島共立病院・共立歯科との連携講座
- **隣接する六学区社協の連携会議**

## 実践している施策の一例

- **年齢別データの活用と変化の予測**  
ライフステージ別課題の分析と対策検討
- **住民向け地域コミュニティ講座の継続**  
・毎年開催の住民向け公開講座がカに
- **住民の地域デビューの支援**
- **方針、施策等の広報(情報の発信)**
- “五感”で感じる街の小さな変化
- **いつまでも元気に活動できる健康づくり**  
・介護予防体操教室・口腔ケア講座など
- **隣接する社協との協力と連携**  
・防災訓練、防犯活動、事務局担当者との会議

# 29年～30年度に取り組んだ活動

## 第4回 “とんど・餅つき大会”

- ・社協団体の参画による「絆」
- ・三世代の交流機会の提供
- ・役員交流を通じた連携の促進
- ・共同作業を通じた信頼の醸成
- ・伝統行事として(郷土愛を育む)
- ・H31年1/12日1200人超

## 坂道を逆手に、「花の散歩道」整備

- ・坂道を活用した「健康な街づくり」
- ・住んでみたい団地の実現
- ・共同作業を通じた住民の信頼醸成
- ・五感で感じる「居心地の良い団地」
- ・四季を肌で感じる街の実現
- ・街区公園IIに設置した健康遊具めぐり

## 改革敬老祝賀会の取り組み

- ・お互いの顔と名前を確認する敬老会
- ・コーディネーターによる交流会
- ・出来る範囲の出番づくりにつなぐ  
経験と知恵を活かした引きこもりの防止
- ・住民の不公平感の払拭

## 交流拠点の充実に向けた取り組み

- ・カフェ併設: いろいろなサロン 14メニュー
- ・空き家の活性化相談室の開設
- ・日中滞在型の親子の遊び室開設
- ・放課後の子どもの居場所
- ・花壇 & 菜園(世代交流の推進)
- ・終活講座、終活時の相談機能

# 団地の不都合を強みに変える取り組み

- 居心地の良い団地の環境整備
- 環境が“人”育てる視点での取り組み
- 協同作業が連帯感や地域への愛着を形成させる施策の一例。

## 遊休地の花壇づくり

四季の花が楽しめる花壇に

花の散歩道による健康づくり

街区公園への高齢者向け健康遊具  
の配備を広島市に要請し整備

- 施設内の菜園、花壇の整備
- 愛着と誇りの持てるまちづくり

## ● 団地内公園花壇の一例





# 毘沙門台の考え「坂道を楽しみながら健康づくり」

**毘沙門台**  
いきいきウォーキング

9つの公園をめくって毎日元気に！

効率的に脂肪を燃焼するには、パワートレーニング（無酸素運動）の後にランニングやウォーキング（有酸素運動）を行うと効率的です。公園の遊具でトレーニングを行い、次の公園までの距離をウォーキングすることで、より高い運動効果が得られます。また、ウォーキング後に公園で休憩やストレッチを行うことも効果的です。

**有酸素運動**  
(ランニングやウォーキング)

**無酸素運動**  
(トレーニング)

※ウォーキング 70m/分と設定しています。

**おすすめのウォーキングコース**  
(歩行約40分)

1	毘沙門台南第三公園	2.30分
2	毘沙門台南第三公園	4.30分
3	毘沙門台南第三公園	4.30分
4	毘沙門台南第四公園	5.70分
5	毘沙門台南第五公園	3.30分
6	毘沙門台中第二公園	2.40分
7	毘沙門台中第一公園	3.10分
8	毘沙門台中第三公園	2.30分
9	毘沙門台中第四公園	4.4分





# 8. 20 親子参加の防災研修会の継続



# 高齢者向け終活支援講座

30.10.27



## 終活支援講座

第1回

場所：毘沙門台集会所  
日時：10月27日(土)  
9:30~12:00  
対象：どなたでも  
定員：30名  
内容：① 40年ぶりの民法大改正！  
相続・介護さあ大変  
講師：行政書士 高井 良美  
② これからの住まい方～その1～  
住まい方にあわせた住宅の提案と  
そのための融資（リバースモーゲージ）  
講師：住宅金融支援機構  
久保園 知美  
③ 質疑応答

第2回

場所：毘沙門台集会所  
日時：11月25日(日)  
9:30~12:00  
対象：どなたでも  
定員：30名  
内容：① 家族信託について  
講師：行政書士 高井 良美  
② これからの住まい方～その2～  
住まい方にあわせた住宅の改修方法  
講師：住宅デザイン研究所  
代表取締役 金堀 健一  
③ 広島銀行の商品内容  
講師：広島銀行 広島北個人ローンセンター  
谷村 将志 坂 俊亮  
④ 質疑応答

お申し込み・お問い合わせは、毘沙門台ふれあいセンター 絆 高井まで  
TEL:082-870-9060 (9:00~17:00 日曜日を除く) FAX:082-225-8980

終活支援講座にご参加の皆様

## 毘沙門台団地終活セミナー これからの住まい方～その1～ 住まい方にあわせた住宅の提案と そのための融資 （リバースモーゲージ）

平成30年10月27日(土)

 住宅金融支援機構  
Japan Housing Finance Agency



## 目標: 地域住民のつながりが豊かな街の実現

- 「一体感と愛着の形成をどのように実現するか？」  
五感で感じる豊かな街づくり（共同作業の機会づくり）
- **住民の“つながり”・“信頼と絆”**を**一体感や豊かさ**に  
基本条件はお互いの信頼（親子三代の交流機会を重視）  
身体的・精神的・健康も豊かさの視点で視る
- **顔と名前の一致** ⇒ **見慣れた顔、聞きなれた声**が  
**信頼感を形成する！**
- **地域に誇りと愛着**が持てることが**コミュニティの基礎**



# 交流拠点借用の目的

## ➤ 地域コミュニティ再生の拠点の確保

地形上の利点（団地のほぼ中央に位置し利便性が良い）

複合的な企画提案により住民三世代交流機会の増加

## ➤ 地域の不都合を強みに変えるまちづくり

団地の勾配・担い手の発掘と活躍の場を提供して  
地域デビューを支援する。

## ➤ 補助金頼りの運営から自立できる運営力の確立

## ➤ 世代交流(三世代交流の促進で活性化)

知識、知恵、経験を若い世代に伝承する場の確保

## ➤ 地域資源との連携の推進（小、中、高校）

# 毘沙門台団地活性化拠点の運用の領域

「旧消防職員待機住宅」を地域活動の拠点として活用



ひとり暮らし高齢者  
の生活支援

- 日中滞在型の遊び室
- 空き家の相談

子育て世帯  
の支援

- 放課後の子どもの  
居場所づくり

地域住民の  
交流促進

- 住民サロンの開催
- 花と野菜の栽培

# 施設改修に向けた資金調達（住民の募金協力を要請）

## 施設改修資金の調達手段

- ・ 県共同募金会「テーマ募金」の活用
  - ・ 広島市、区の補助金の活用
- ・ (一社法) 中国建設弘済会補助金申請
  - ・ 自己資金の調達（広告費）

No	補助金申請先	収入金額
①	共同募金 使途選択募金	3,000,000
②	地域コミュニティ整備事業補助(使途指定)	500,000
③	// 子育て支援補助金(使途指定)	100,000
④	中国建設弘済会補助金(使途指定)	350,000
⑤	広告掲載料・寄付	689,000
	収入計	4,639,000

## ⑥ 「毘沙門台ふれあいセンター絆」のオープン

(安佐南区・毘沙門台団地)

団地内にある広島市が所有する旧消防職員待機住宅を無償で借り受けてリフォームし、地域の活動・交流拠点としてオープンしました。



●取壊しが決まっていた市の施設を、住民自らが資金調達・リフォームを行い、地域の活動・交流拠点として運営

●取壊し予定のため市は管理者としての費用負担は一切しないことを条件として地域に無償で貸与。リフォーム費約464万円は、市からの補助金60万円のほか地域住民からの募金などで調達した。

●高齢者や子どもの居場所づくり(軽食の提供あり)、空き家相談、いろいろな住民サロンなどの活動を中心としオープン  
(H30年度)1年間で延べ約 12,900人が利用

# 1. びしゃもん台 絆くらぶの紹介

(協同労働)

びしゃもん台 絆くらぶ  
(設立:平成31年1月1  
日)

(事業開始:平成31年4  
月1日)



### 3. 推進体制(組織)

## 毘沙門台学区町民

### 出 資 者

#### 役員

- ①代 表 : 木村 忠信
- ②副 代 表 : 横田 忠美、瀬川 龍男、和木坂 達雄
- ③事務局長 : 横平 和美
- ④会 計 : 高井 良美
- ⑤監 査 : 瀧口 文明

事務局員 : 林 裕(杜協)、平岡比呂志(毘沙門台町内会)、  
佐伯和美(第二毘沙門台町内会)、  
林 春 樹 ( 東 町 内 会 )

## 4. 出資者(4月末日時点)

### 現時点の出資者数

		総会時	現在	増減
1	出資者数	29名	36名	7名 (計75万円)
2	サポ一タ数	29名	57名	26名
3	寄付者	0名	4名	13万円

# メンズサロンから派生した多様な活動事例 知識・技術・経験・知恵が豊富な男性は地域の宝



メンズサロンは毎回あたらしい発見の場



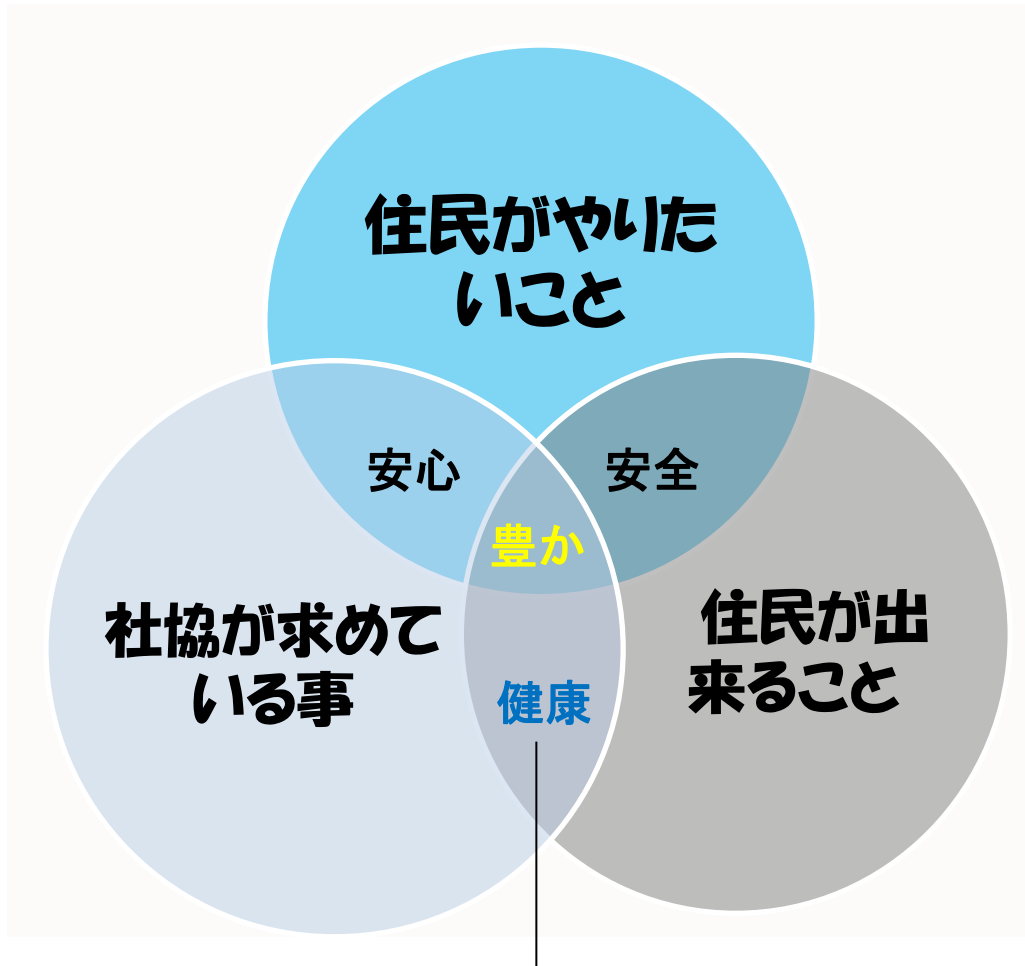
畑でサロンから誕生した唄声サロン



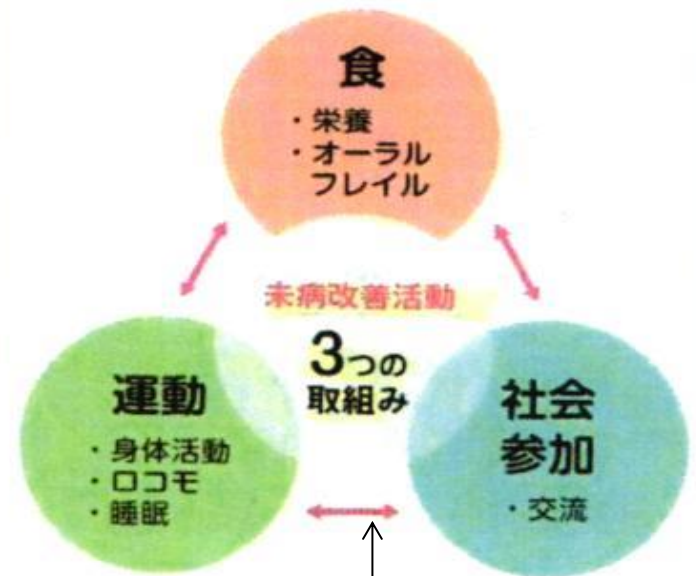
畑でサロン



# 地域活性化の原動力となる3つの輪



## 健康維持の施策を推進





# 9. 毘沙門台学区のふれあい交流サロンの現状



## ふれあいセンター絆定期開催行事 (1/2)

## ふれあいセンター絆定期開催行事 (2/2)

## 健康・福祉講座

1	モーニングカフェ	毎週土曜日
2	そば打ち見学・試食会	毎月第2・4月曜日
3	おれんじカフェ	毎月第2・4木曜日
4	歌声サロン	毎月第2・4土曜日
5	100才体操教室	毎月第2・4木曜日
6	猫と天使・癒しマルシェ	毎月第4月曜日
7	囲碁将棋・麻雀	毎週月曜日

8	折紙教室	毎月第2水・第4土曜日
9	フラワーアレンジメント教室	毎月第4水曜日
10	小物づくり教室	毎月第2・4土曜日
11	野菜づくり実践講座	毎月第1・3水曜日
12	パソコン教室	毎月第3水曜日
13	子ども英語教室	毎月月曜日
14	落語	四半期ごと

## 健康・保険相談室

がん検診 受診率向上

口腔フレイル啓発講座

ウェルネス講座ほか

## 交流促進

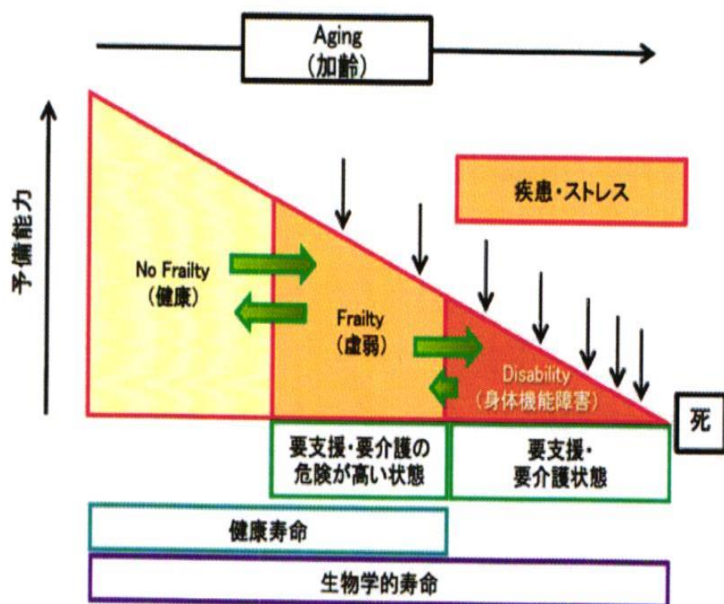
1	健康まちづくり	広島共立病院
2	認知症サポーター養成講座	大学と連携
3	健康講座	地域包括C
4	団地活性化すごろく	NW協議会

# 「大腸がん」 健診目標 30%の達成を目指す。

## 早期発見 ~ 早期治療 いつまでも元気に活躍

2014.06.26

高齢者の虚弱を「フレイル」と日本老年医学会が提唱。  
フレイルとは？



出典：長寿医療研究センター病院レター 第49号  
虚弱（フレイル）の評価を診療の中に  
<http://www.ncgg.go.jp/hospital/pdf/news/Hospitalletter49.pdf>

# いつまでも元気に活躍できる健康団地の実現



心身ともに健康で、また、なんらかの障がいなどがあっても、元気で生き生きとした暮らしを営むことができる市民を増やそうという健康の領域



生活や活動の場であるまちに着目し、市民の安全で快適な生活を阻害するまちの中の要因を取り除き、良好な都市空間を整えていこうという健康の領域



人と人とのつながりが創り出すコミュニティを充実させながら、互いに認め合う豊かな人間関係を育み、活気に満ちた地域社会を築いていこうという健康の領域

安佐南区役所・区社会福祉協議会・安佐・安佐南地域包括支援センター・地区民生委員児童委員と連携し、福祉サービスが育つ安心の礎をつくる。

# 本日のまとめ

運命共同体として、さらに信頼と一体感の形成を目指す。

「ひと」と“ひと”の関係を つながりから信頼と絆に  
信頼関係を深め → 「絆」の輪を広げる。

「ひと」と出会い、集える「場としての拠点」の充実



毘沙門台に住んでみたい、住んでよかった毘沙門台を実現し  
継続的に取組みを通じて資産価値を高める。

住民が生き方を選択でき、若い世代も、お年寄りも生き生きと暮らせ、  
終末を温かく看取ることのできる団地の実現をしたい。



ご清聴ありがとうございました。